

平成31年度 第1回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 平成31年4月16日(火) 14:00~16:00
- 2 開催場所 小平市中央公民館 会議室
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 9名
事務局、中央公民館長、館長補佐兼事業担当係長、管理担当係長、分館担当係長 9名
- 4 傍聴者 なし
- 5 配布資料 (1) 平成31年4月1日付 人事異動・・・・・・・・・・資料1
(2) 平成30年度 公民館定期講座実施状況・・・・・・・・・・資料2
(3) 平成30年度 東京都公民館連絡協議会 職員部会 報告・・資料3
(4) 平成31年度 公民館関係予算・・・・・・・・・・資料4
(5) 平成31年度 小平市立公民館事業計画・・・・・・・・・・資料5
(6) 平成31年度 公民館事業企画委員会開催日程表・・・・・・・・資料6
(7) 平成31年度 公民館まつり等日程表・・・・・・・・・・資料7
(8) 平成31年度 公民館運営審議会日程表・・・・・・・・・・資料8
(9) 公共施設マネジメントニュース・・・・・・・・・・資料9
(10) 平成30年度 第7回小平市公民館運営審議会 会議要録・・資料10
- 6 次第 (1) 館長報告
(2) 平成30年度公民館定期講座実施状況について
(3) 東京都公民館連絡協議会について
①平成30年度職員部会の報告
②平成31年度定期総会について
(4) 平成31年度公民館関係予算について
(5) 平成31年度小平市立公民館事業計画について
(6) 公民館事業企画委員会、公民館まつり等について
①平成31年度事業企画委員会の開催日程
②平成31年度公民館まつり等の日程
③なかまちテラスLINKS全体会の開催報告
(7) 提言について
(8) その他

会議の概要

1 館長報告

- (1) 平成 31 年 4 月 1 日付の人事異動について
資料 1 について説明した。
- (2) 市民学習奨励学級の見直しについて
本来の事業目的に立ち返り、より支援の必要な団体を重点的に支援するため、審査委員会では審査を行うなどの見直しを図る。
- (3) 小川西町公民館の空調機 について
6 月末の完了を目指し、なるべく早く工事に着手できるよう事務を進めている。
工事期間中は、部屋の利用を制限することになるので、4 月 12 日に開催された小川西町公民館の部屋割り調整会議で関係団体に周知した。

2 平成 30 年度公民館定期講座実施状況について

事務局より資料 2 について説明した。

(質疑応答)

委員 津田公民館の「ヴォイストレーニングで歌唱力UP」について、2 回とも応募者が多く人気があったが、サークル化に至ったか。

事務局 講座中は、続けたいという方が多かったが、話し合いをしようとするみんな尻込みをして、サークル化には至らなかった。続けたいという受講者には、既存のサークルを紹介した。

委員 サークル化をするにあたり、どのようなところに課題があるか。

事務局 役割を担うという部分が難しいと思う。講座に参加して、帰るというだけでなく、受講者同士が関わり合うような働きかけを心がけたい。

委員 全体を見て、スマートフォンの講座の申し込みが多い。民生委員の立場から、特殊詐欺の被害が増えていて、需要が多いのではないか。高齢者も助かると思うので、高齢者向けにもっと多く実施してほしい。

委 員 講座ではないが、公民館まつりなどで大沼公民館には、子どもの参加が多いと聞いている。何か特別な工夫はあるのか。

事 務 局 公民館まつりでは、子ども用にゲームコーナーを設けている。また、子どもが喜ぶ出し物を考えたり、子どもに来てもらえるよう心がけている。

委 員 他の館も同じように工夫していると思うが、大沼には子どもが多いと思った。

事 務 局 近隣の学校にチラシを配布したり、「友・遊」に力を入れている。

委 員 大沼公民館が連携している学校は。

事 務 局 小平第七小学校との連携がある。副校長が事業企画委員のメンバーで、まつりでも児童が参加しており、その際は校長、副校長も応援に来る。

委 員 学校がコミュニティの方向を向いているので、より連携を図ってほしい。

会 長 事業企画委員会を通して、どこの分館でも学校との連携は盛んになってきている。このような取り組みを、引き続きお願いしたい。

3 東京都公民館連絡協議会について

(1) 平成 30 年度職員部会、委員部会の報告
事務局より資料 2 について説明した。

(2) 平成 31 年度 定期総会について
4 月 23 日に開催予定、次回の定例会で報告する。

4 平成 31 年度公民館関係予算について 事務局より資料 4 について報告した。

(質疑応答)

委 員 Wi-Fi の設置は進めているか。

事務局 仲町公民館、中央公民館に設置している。今のところ、各館に設置する予定はない。

委員 他市の公民館の設置状況はどうか。

事務局 5市程度と思われる。設置していない市が多く、分館利用者からの要望もほとんど聞いていない。

委員 これから必要と思われる設備だと思うので、各公民館に設置してほしい。

5 平成31年度小平市立公民館事業計画について
事務局より資料5について報告した。

(質疑応答)

委員 推進事項9、土曜日の子どもの自由で安全な居場所の提供について、今年度、上宿公民館の「友・遊」のチラシが学校で配布された。これまでなかったので嬉しかったが、実施日が学校がある日と重なっている。土曜日の子どもの居場所づくりであれば、地域の学校行事と重ならないようにしてほしい。

委員 事業計画の目標に対して、どのくらい達成されているかの検証はどうなっているか。

事務局 年度終了後に評価、検証することになっている。ここで、平成30年度が終了したので、評価、検証はこれから行い、審議会に報告する予定である。

委員 年度の終了後ではなく、講座を実施している中で受講者の声を聞かないと、正確な声が聞けないと思う。

事務局 受講者からは、講座終了時にアンケートを徴収している。その声を拾って、検証する予定である。

委員 講座の受講者が、公民館の目標を達成できたかどうか、より深い検証をしてほしい。

事務局 今後は、事業計画に掲げる目標を受講者に説明してからアンケートを実施するかどうか検討する。

6 公民館事業企画委員会、公民館まつり等について

(1) 平成 31 年度事業企画委員会の開催日程

資料 6 を参照。

(2) 平成 31 年度公民館まつり等の日程

資料 7 を参照。

(3) なかまちテラス L i N K S 全体会の開催報告

年に 5 回ほど開催しており、5 月 18 日・19 日の公民館まつりについての話し合いを行った。まつりの PR を地域の学校や利用者懇談会にも行うことにした。次回は 6 月に開催予定。

(質疑応答)

委員 上宿公民館まつりは、5 月 25 日・26 日だが、学校の行事と重なっている。昨年も日程変更をお願いしたが、変更できなかった。今後はどうか。

事務局 公民館まつりは、利用者懇談会との共催である。今後は、学校行事も考えて検討する。

会長 分館によっては、近隣の学校行事と重なってしまう館があるのではないか。分館ごとに決まっているまつり日程を変えることもあると思うので、今後の課題ということをお願いする。

委員 9 月以降の公民館まつりの日程について、日程の変更はできないか。

事務局 今年度の公民館まつりの日程は広報済みなので、日程の変更はできない。

委員 どのように学校との日程調整を行っているか。

事務局 公民館まつりは、その年のまつりが終了すると、次年度の日程を利用者懇談会

等と相談して決定する。次年度の学校行事の日程を公民館が把握できるのは、年度末である。先に学校行事の日程が分かっていたら、その日を避けて日程を組むことはできるが、今のところ難しい。

また、日程を組む際には学校だけでなく、他の市行事との兼ね合いもあるので、非常に難しい。

会 長 日程調整は、学校との調整だけでも難しいことが分かった。少しでも検討できることがあれば、お互いに譲歩して調整をお願いしたい。

7. 提言について

事 務 局 今期については、館長からの諮問がないため、提言の提出をお願いしたい。

会 長 2月の自主研修会では、利用者懇談会等連絡協議会や事業企画委員会、職員の方とも意見交換ができ、公民館の現状や課題について共通認識を持つことができたことは良かった。

公民館活動が地域のコミュニティづくりに役立つと考えている。また、事業企画委員会の委員の次のなり手がなく、継続性がないという課題があることも認識でき、事業企画委員会の検証も提言に盛り込みたいと思った。

自主研修会や提言の内容について各委員からのご意見を伺いたい。

委 員 事業企画委員会とは別に事業企画実行委員会が、今後設置される方針だが、事業企画実行委員会は、公民館活動や公民館の運営に係わっていくという大きな方針があると聞いた。市民の方々に公民館をもっとPRし、学びの場、気づきの場として広げたい。70周年記念はいいきっかけになるのではないかと。

委 員 市民活動センターあすぴあが、昨年度「人材の森事業」を開始し、先日「地域デビューパーティー」を開催した。市内で活動するサークルに、新たに一般の市民が参加することを目的に開催したが、このような仕組みがあるといいと考える。

また、中央公民館ではAKVSという、あすぴあ、公民館、ボランティアセンター、市民協働の4つの部署の情報連絡会があるが、中央公民館だけでなく分館も加わると良いのではないかと。

委 員 自主研修会では、「公民館が生活の一部」と言っている方がいて、公民館のリピ

ーターは多いと思っている。一方、公民館に来ていない人が来てくれるようにするには、人気のある講座を他館でも実施するような工夫が必要ではないか。

委員 自主研修会では、公民館のバリアフリーについて話した。小平市公共施設白書を見ると小平市はバリアフリー化が終わっているようだが、花小金井北公民館にはエレベーターがないので、高齢者は3階まで上り下りすることが大変である。これでは、地域の方たちが自然に集まれる場所がない。アクセスについても、不便な場所がある。市内を4つに区分した巡回バスはあるようだが、公共施設の巡回バスを考えてはどうか。

委員 公民館ということで、防災・生活安全の講座は、人気はないが実施しなくてはいけないと思う。
また、入国管理法が改正して、外国人の数が増えると考えている。外国人が講座を受講しやすいように考えてはどうか。

委員 公民館事業企画委員会を設置して何年か経ったので、検証した方がいいと思う。委員は、時間的に拘束され、調査もして、負担が大きいが無償である。有償であれば良いのかというと、それも責任を伴うので、どちらがいいかは不明である。
また、同じ委員が何年も継続することは難しいと思う。館によっては、委員の参加が減少していることから、募集についても再考した方がいいのではないか。

委員 事業企画委員会について、本当にその委員が積極的に参加しているかどうか疑問である。公民館が本当に好きで、公民館にどんどん人を呼び込みたいと思っている委員であれば、今までにない新しい企画が生まれるのではないかと思う。連続講座もサークル化する上で大事だと思うが、公民館に来る人が減っているという現状を打破するためには、単発講座を増やしてもいいと思う。

委員 公民館利用団体一覧に掲載しているサークルに連絡したところ休眠状態だったとの話を聞いた。掲載しているサークルの実態の把握をした方がいいのではないか。

事務局 分館の定期利用団体は把握しているが、一般団体については分からない。

委員 利用団体一覧がもっと活用できるようにしてほしい。年に1回はサークルの継

続の届けを出させてはどうか。

事務局 利用団体一覧の登録方法については、また検討していきたい。

会長 今回いただいた委員からの意見を元に提言をまとめていく。

8. その他

公民館運営審議会の日程は、資料8を参照。

次回は、5月21日（火）午後2時より、中央公民館会議室にて開催する。